

◆2024年10月の新刊

日本キリスト教団出版局

皆川達夫セレクション

全3巻完結!

# 音楽も人を救うことができる

みながわたつお  
**皆川達夫 著**

音楽史学者。1927年東京生まれ。東京大学文学部卒業、同大学院修了、中世・ルネサンス音楽史専攻。立教大学名誉教授。全日本合唱センター名誉館長。元東京大学、東京藝術大学、慶応義塾大学講師。中世音楽合唱団主宰。2020年4月19日帰天。

ひぐちりゅういち  
**樋口隆一 編**

1946年東京生まれ。慶應義塾大学文学部卒、同大学院修士課程修了。明治学院大学文学部芸術学科助教授・教授・文学部長・図書館長を歴任。現在、明治学院大学名誉教授。

戦後日本に西洋古楽の魅力を広めるとともに合唱指導者としても活躍、キリシタン音楽研究でも知られる一方、ワイン、ミステリーなど多彩な趣味を持つ著者が遺した書籍未収録のエッセイ、講演録、鼎談等を通し、著者の幅広い業績とその人柄を偲ぶ。

A5判・並製・258頁・定価3,960円(本体3,600円+税)

ISBN978-4-8184-1169-2 C0073

目次

## I キリスト教と音楽

グレゴリオ聖歌とバロック音楽によるクリスマス  
レクイエム その歴史とところ  
受難曲とバッハ  
ヘンデル 劇音楽作曲家の光と影 他

## II 合唱音楽の楽しみ

中世音楽合唱団 創立40年 いま、新たな出発点  
ルネサンス 仏のシャンソン 音楽でも黄金時代  
合唱名曲シリーズ 他

## III キリシタン音楽研究

400年前の聖歌復元の試み  
かくれキリシタンの祈り  
キリシタン音楽に光 他

## IV 音楽と人生

ミステリーと私  
私の聴いた大指揮者  
葡萄酒と食事と音楽は至福のポリフォニー  
古楽のたのしみ 他



2024年  
**10月25日**  
刊行予定

シリーズ好評発売中

『宗教音楽の手引き』 定価1,540円

『ルネサンス古楽の記譜法

——白符計量記譜法入門』 定価3,080円